

檜葉町駐在現地確認概要(平成29年5月8日～5月12日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連パラメータ
5月8日	J2タンクエリアの雨水移送ラインの状況確認	J2タンクエリア	○J2タンクエリアの堰内から堰用集水ピットまでのラインを確認した。J2タンクエリアの堰用集水ピットには、前回確認した雨水移送用の耐圧ホースに加え、他のエリアの雨水を受け入れる耐圧ホースが敷設されていることを確認した。	11時55分現在
	J5タンクエリアの雨水移送ラインの状況確認	J5タンクエリア	○J5タンクエリアの雨水移送ラインの状況を確認した。雨水集水ピットは、エリア北東側に1つあり、当該エリア内及び他のエリアの雨水を受け入れる耐圧ホースが敷設されていた。また、ピットから雨水回収タンク及び他のエリアへ排出する耐圧ホースも敷設されていた。なお、雨水対策として堰カバーの天板は設置されていたが、側面はシートの設置中であった。	
5月9日	サブドレン処理水排水状況の確認	免震重要棟集中監視室 サブドレン処理水一時貯水タンク、移送設備	○サブドレン一時貯水タンクからの排水操作に立ち会った。水質が確認されたタンクから排水が行われていた。	12時28分現在
	サブドレン海水サンプリング状況の確認	5, 6号機放水口北側	○サブドレン排水に伴う海水サンプリングに立ち会った。福島県測定分も含めて5本採取した。	
	地下水バイパス排水状況の確認	免震重要棟集中監視室	○地下水バイパス一時貯留タンクからの排水操作に立ち会った。水質が確認されたタンクから排水が行われていた。	
	地下水バイパス海水サンプリング状況の確認	地下水バイパス排水口	○地下水バイパス排水に伴う海水サンプリングに立ち会った。福島県測定分も含めて5本採取した。	
5月10日	MP-8付近の敷地境界ダストモニタの信頼性向上工事の確認	MP-8付近	○MP-8近傍の敷地境界ダストモニタについて、結露対策として吸気ラインを短くし断熱していること、バググラウンド低減対策としてダストモニタ周囲に遮へい体が設置されていること及びノイズ対策としてノイズ抑制機が設置されていることを確認した。なお、2台のダストモニタを並行運転し、高警報発生事象の再現性を確認しているが、現時点では再現性は見られず、原因究明には至っていないとのことであった。	11時40分現在
5月11日	2号機原子炉建屋西側構台前室の状況確認	2号機原子炉建屋西側構台	○2号機原子炉建屋の西側より穿孔作業が開始されることから、ダストの飛散防止対策等について現場確認した。前室内にはアララベンチ(局所排風機)が設置され、前室外周部の四隅にはダストモニタの吸引口が設置されていることを確認した。開口後は原子炉建屋内面に飛散防止剤を散布し、開口部に移動式の遮蔽体を設置することであった。	11時35分現在
5月12日	J6タンクエリア雨水移送ラインの状況確認	J6タンクエリア	○J6タンクエリアの雨水移送ラインの状況を確認した。当該エリアは、東・西の2ブロックから構成され、雨水集水ピットが1つずつ設置されていた。ピットには当該エリア内及び他のエリアの雨水を受け入れる耐圧ホースが敷設されていた。また、ピットから雨水回収タンク及び他のエリアへ排出する耐圧ホースも敷設されていた。なお、内堰及び外堰の設置工事は完了し、タンク周囲は雨水対策用のシートで覆われていた。	11時46分現在
	1号機建屋カバーの柱・梁の取り外しの状況確認	1, 2号機開閉所前	○5月11日に1号機建屋カバーの柱・梁の取り外しが完了したことから、現況を確認した。柱及び梁は撤去されていた。	

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。